

目標達成計画

作成日：令和2年2月13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	利用者との会話から要望を聞き取るように努め、把握した思いを毎月のスタッフ会等で報告して、ケアプランに反映させている。家族からも個別に聞き、本人をせかさないう欲しいといった要望をケアの改善につなげているが、以前開催されていた家族会がなくなり家族同士で話し合う場がない。家族会の結成と活動が今後の課題である。	●家族会結成により、家族同士のつながりを強め、家族だけで話し合う場をつくり、そこから得た本音の意見や要望を事業所運営に生かしていく。	●18名の利用者の家族に、家族会結成の意向と家族会への入会の有無を問う文書を発送する。 ●家族会入会賛同者の集まりを計画する。 ●第1回家族会で会長や今後の会の運営の内容を検討し、計画作成と実践に繋げる。	6ヶ月
2	18	利用者の高齢化に伴い、外出の機会が減っていることから、家族や地域の協力も得ながら、外出支援を増やす工夫をし、利用者に大月町で暮らす地域の一員であることの喜びや楽しみを持ってもらい、笑顔の多い暮らしを送って頂くことが課題である。	●さくら棟、すみれ棟の利用者様18名の心身状況の特性に合わせた外出計画を作成し、職員、家族、地域ボランティアの協力体制をつくり、実践する。	●18名の利用者のケアプランに応じた外出計画を作成する。 ●家族にその意向を伝え、それぞれの家族の協力体制が可能な範囲と家族の意向を確認する。 ●職員の業務範囲で可能な外出計画を作成し、実践する。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月